

企業の もり 森林づくり 交流会

森林を守り育てることは、
国土を守り豊かな水を
育むばかりでなく、
地球温暖化防止にもつながります。
企業や府民の皆さんとの協働で取り組む
地球温暖化防止に向けた
森林づくりの方策を提案します。

日時 **3月18日(火) 13時30分～16時30分**

会場 **京都センチュリーホテル 1F 豊明の間**

対象者

企業・団体等のCSR担当者、森林活動団体等

※お申し込みに関しては裏面をご覧ください

主催 **社団法人京都モデルフォレスト協会**

共催 **京都府**



入場:無料
定員:50名



講演

『持続可能な企業参加の森林づくり(仮題)』

宮林茂幸 東京農業大学森林総合科学科教授

21世紀の持続型社会を目指し、源流域の森林を上流の農山村と下流の都市をあわせた流域社会の共有財産と位置付け、持続的な森林の利用保全のあり方と農山村と都市の交流をテーマに、経済学、社会学、教育学、フィールドワークなど幅広い手法を用いて研究。実践の場として、多摩川源流大学を設立されるほか、美しい森林づくり全国推進協議会事務局長を務めるなど幅広く活動。今回は、企業との協働による森林づくりはどのような方向を目指していくべきか、取り組み事例も交えお話いただきます。



情報交換会

各企業や団体等の森林づくり活動状況やCSR活動、森林との関わりなどの情報交換を通して、今後の活動の方向を模索していきます。

